

[連載] 第19回

清々しき人々

月尾 嘉男 (東京大学名誉教授・工学博士)

既存体制に挑戦した企業家

アニータ・ロディック



ザ・ボディショップ提供

アニータ・ロディック(1942-2007)

「ちふれ化粧品」の大半は現在でも1000円以下で販売されています(図1)が、有名ブ...

消費者想いの化粧品の先輩 一九六八年に日本で「ちふれ化粧品」という名前の化粧品が...

ランドでは一〇倍以上の値段の商品が氾濫しています。この状況を一ある化粧品の販売のためだけに何億円もの宣伝をするが...

リゾット都市に出現した化粧品店 イギリス海峡に直面するイギリス南部の地方都市ブライトン...

伴侶の留守に事業を開始 その売却によって多少の資金ができたので、ゴードンは子供時代からの願望であった旅行を...



図1 ちふれ化粧品

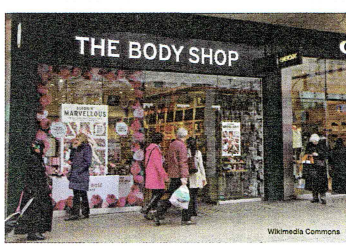


図2 ロンドンのボディショップ

幕末のジャンヌ・ダルク 新島八重の生涯 吉村康希

「なんとなく」の理解から「人に教えられる」ほどの本当の意味での理解へ! 中学校3年分の数学が教えられるほどよくわかる

道徳教育シリーズ 愛と絆で命をつなぐ「防災道徳教育」 今すぐ取り組む防災アクション

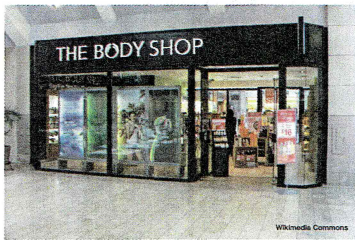


図3 ポストンのボディショップ



図4 アフターシェーブローション

図5 ボディショップの企業理念

- Against Animal Testing
動物実験に反対
- Support Community Trade
公正取引で地域を支援
- Activate Self Esteem
個人の人生を尊重
- Defend Human Rights
人権を擁護
- Protect Our Planet
地球環境の保護

ありませんでした。たまたま地元で自動車修理場を経営している友人が資金に余裕があったため、事業の半分の権利と交換に六〇万円を出資してくれました。この一種の友情は膨大な利益をもたらした。二〇一五年は約一五〇億円となり、二〇一五年〇〇倍の価値をもたらしました。

常識に反抗する経営方針

アニータの商売は化粧品品の製造販売ですが、既存の業界とは相違した方針を表明しています。化学物質を使用せず、天然素材のみで製造し、性能を確認する動物実験は一切実施しないという方針です。現在、六〇カ国以上にに出店しています(図2)(図3)が、巨大市場である中国には一店も存在しません。中国政府は動物実験の安全確認を要求しているからです。二〇一四年には北京と上海の空港の免税店で販売されていた製品も撤去されました。

現在こそ、専用の容器や外箱も使用していませんが、初期には包装もなしで陳列していました(図4)。ボスターの写真を利用していましたが、包装もリサイクル可能な用紙を使用していました。この精神を明示するのが五項からなる企業理念です。

1) 動物実験に反対 2) 公正

取引で地域を支援 3) 個人の人生を尊重 4) 人権を擁護 5) 地球環境を保護であり、現在の社会を先取りしていました(図5)。

既存社会の風潮に挑戦するような方針にもかかわらず、商売は順調に発展し、創業から八年が経過した一九八四年にイギリス証券取引所で株式を上場しました。一株九五ペンス(現在の換算で一四〇円)で売却されたが、業績が順調であったため、終値は一六五ポンド(二四〇〇円)になり、企業価値は二二億円にもなりました。これで安楽な生活へ移行することも可能でしたが、二人は企業理念を実現する方向へ突進していきます。

社会活動へ傾注

一九八六年には世界規模で活動する環境保護団体グリーンピースに協力し、企業が北海に有毒物質を投棄することを阻止するため、巨大なボスターの印刷費用を負担します。さらに化粧品素材として鯨脂を使用することを阻止するため、捕鯨活動の反対運動を支援し、動物実験を実施している企業からは素材を仕入れられないだけでなく、イギリスの生体解剖禁止連合や国際動物福祉基金などの活動を応援するようにもなりました。これら自然環境の保護だけではなく、人間社会の問題にも積極関与し、国際人権保護団体アムネスティ・インターナショナルに協力し、ナイジェリアで過酷な状態にある政治犯の窮状や、ルーマニアの孤児院で悲惨な生活をしている子供の実態を社会に告知して活動をし、社員の有志が現地で活動する支援も開始します。そのため一九九〇年にボディショップ財団を設立し、環境問題や貧困問題の解決に資金を提供してきました。

そのような背景から登場したのがフェアトレードです。従来の取引では買手が値段を決定しますが、そうすると売手の利益は減少し、極端な場合には生産の継続さえ困難になります。そこで売手が要求する価格で購入する仕組がフェアトレードです。そうすれば生産は持続可能になり、地域社会や自然環境も維持されるという思想です。「ザ・ボディショップ」の製品の九五%はフェアトレードで購入した天然素材を使用していると発表しています。

発展途上諸国の貧困問題などへの対処は経済援助が普通ですが、アニータは「援助ではなく取引」という方針を標榜し、フェアトレードを推進します。そのような国々から原料や製品を適正価格で購入し販売するという一見簡単な仕事ですが、困難にも直面しました。貧困の解決のため、インドの人々が製造する木製のマッサージ道具を購入し

ていましたが、実際は地域の工場で購入価格よりもはるかに安く製造した製品が多かったのです。既存の社会制度や商業慣行に對抗する哲学で活動してきたにもかかわらず、店舗は世界各地に浸透していき、創業から三〇年が経過した二〇〇六年に世界を驚嘆させる取引が発生します。会社を世界最大の化粧品会社ロレアルに約一〇〇億円で売却したので、動物実験もしていない企業に売却した理由について、アニータは「トロイの木馬を巨大企業に送り込んだ」と説明しています。彼女の精神がロレアルに影響すると期待したので。

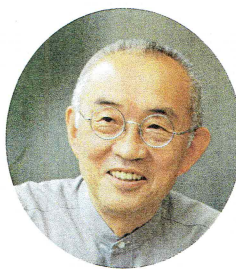
実際、ロレアルは二〇一七年にボディショップをブラジルの天然素材を使用した化粧品を製造販売している企業に売却されているので、トロイの木馬としての効果はありました。しかし、さらなる理由があったと推測されます。彼女は輸血によるC型肝炎に罹患していることを二〇〇七年二月に公表し、九月に脳内出血で死亡しました。すでに二〇〇四年に肝炎と診断されていたので、覚悟をして企業を整理したのかもかもしれません。

アニータは生前から財産を友人や家族ではなく社会に寄贈すると明言していましたが、死後になり約八〇億円の資産はそのままに処理されていることが判明しています。生前から数多く受賞していますが、彼女が死亡したとき、イギリスのブラウン首相は「彼女は環境問題が世界の話題になるはるか以前から持続可能な商品と大衆市場に提供し、多数の人々を鼓舞した本物の先導者かつ企業家であった」と賞賛しています。

最近になり、企業への投資の判断基準としてE(環境保護)S(社会責任)G(環境統治)が重視され、国際連合もSDGs(持続可能な開発目標)の達成を企業に要求しはじめていま

す。企業は利益増大だけではなく、飢餓問題、男女格差、気候変動などへの貢献が要求されるようになっていきます。四〇年以上前から、そのような企業活動を実践してきたのがアニータ・ロディックでした。六十五年という現代では短い寿命でしたが、清々しい人生でした。

◆参考: アニータ・ロディック「ボディ・アンド・ソウル」ジャパニタイムズ 一九九二年
ポール・ブララン「ザ・ボディショップ・アニータ・ロディック」(岩崎書店) 一九九八年



つぎお よしお
1942年生まれ。1965年東京大学工学部卒業。工学博士。名古屋大学教授、東京大学教授などを経て東京大学名誉教授。2002、03年連続賞給総務長官。これまで、コンピュータグラフィックス、人工知能、仮想現実、メディア政策などを研究。全国各地でカンストロキア、カンストロキアをしながら、知床半島、羊蹄山麓、釧路温泉、白馬山麓、宮川清流、瀬戸内海などを中心に、地域の有志とともに環境保護や地域計画に取り組む。主要著書に「日本 百年の転換戦略」(講談社)、「縮小文明の展望」(東京大学出版会)、「地球共生(講談社)」、「地球の救い方」(水の話し(遊行社))、「100年先を語る」(モロロジー研究所)、「先住民の尊重」(遊行社)、「誰も言わなかった!本当は怖いビッグデータとサイバー戦争のカラクリ」(アスコム)、「日本が世界地図から消滅しないための戦略」(致知出版社)、「幸福実感社会への転進」(モロロジー研究所)など。最新刊は「転換日本 地域創生の展望」(東京大学出版会)。

復興? 絆? 福島の今

大沼 淳一 著
吉原 直樹 監

【はじめに】福島から私たちを考える

【第一部】住めない大地があるという事実(大沼淳一) 大熊町民の声を集めるという営み(吉原直樹)

【第二部】対談「福島原発事故の現状と未来 放射線物質は集中管理が原則 福島県民と向き合い続ける一それが脱原発への道」

福島県双葉、大熊町には事故を起こした原発があり、高濃度に汚染されています。東電職員の新しい宿舎や食堂が建設され、町役場が新築されようとしています。復興とは? 絆とは? 汚染の現実と住民の思いから考えてみませんか?

定価1,200円+税 A5判 91頁 並製

〒552-0001 大阪市港区淡路4-1-37
TEL 06(6581)8542 FAX 06(6581)8552

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-23
TEL 03(5213)4771 FAX 03(3230)1600

関西学院大学出版会
http://www.kcup.jp/

グローバルキャリアのすすめ

世界を目指す若者への実践的アドバイス

世界の舞台で仕事をするには、またそうした人材になるには何が必要か。国際開発・援助、外交、国際報道の現場での経験豊富な教員たちが、自らの歩みを振り返り、はじめて明かす秘訣の数々。

グローバルキャリアのすすめ

実践的アドバイス

A5判 208頁 本体1500円+税

〒662-0891 兵庫県西宮市上ケ原一番町1-155
TEL: 0798(53)7002 FAX: 0798(53)5870

3つの視点から
世界と地域の課題を読み解く新シリーズ

シリーズ〈地誌トピックス〉
世界の多様な側面を光を当て、具体的な問題にアプローチ。

1. グローバリゼーション
一縮小する世界
矢ヶ崎典隆 山下清海 加賀美雅弘 編 (16881-5)

2. ローカリゼーション
地域へのこだわり
矢ヶ崎典隆 菊地俊夫 丸山浩明 編 (16882-2)

3. サステイナビリティ
地球と人間の未来
一地球と人間の課題
矢ヶ崎典隆・森島淳・横山留 編 (16883-9)

全3巻 同時刊行
各B5判・152頁
各定価
(本体3200円+税)

朝倉書店
〒162-8707 新宿区新小川町6-29
TEL.03-3260-7631 FAX.03-3260-0180
http://www.asakura.co.jp

創作民話絵本
シリーズ No.3 わらいじぞう

帯木蓬生・作
小泉るみ子・絵

はたらき者のかなちゃんに道端のおじぞうさんがにっこり。
笑ったり微笑んだりすることの大切さを作者は伝えている。

24×19cm 32頁 1,200円+税

女子パウロ会
〒107-0052 東京都港区赤坂8-12-42
ご注文は Fax 03-3479-3944 または書店へ